

やる気に満ち、夢・笑顔・元気あふれる河江小

～学校と家庭・地域の連携を通して～

令和8年度

第4号

R8. 7. 16

文責 校長 前村伸幸

いよいよ夏休み 子供たちの見守りよろしくお願ひします！



4月のスタートから、毎月ほぼ予定通りの教育活動を展開することができました。子供たちも、毎日元気に登校し、様々な場面でキラリと光る頑張りを随所に見せてくれました。学校運営協議会の皆様をはじめ、地域の方々や学校に来校された方々から、「子供たちが、落ち着いて勉強していますね」「先生方の雰囲気がとてもよく、活気がありますね」等、たくさんのお褒めの言葉をいただき、大変うれしく思っているところです。ただ、子供たちのあいさつに関しては、『進んでできる人』と『相手の人が言うてからする人』、『あまりできない人』がいます。引き続き、学校と家庭が連携して「元気のいいあいさつができる河江っ子」を育成していきましょう。また、下校後や休みの日などにちょっとした問題行動（迷惑行為など）を起こし、近隣の方から学校に苦情の電話がかかってくることもありました。その都度先生たちが真摯に対応し、子供たちへの指導を繰り返しています。今後も根気強く指導を続け、人として“正しく生きる”力を身に付けさせていきたいと思っています。

保護者の皆様、地域の皆様には、日頃から本校の教育活動に対し、温かいご支援・ご協力をいただき誠にありがとうございます。7/18から44日間の長い夏休みに入ります。子供たちには「命の危険があるような遊びや行動を絶対にしないでください。」と話しています。「他人に迷惑をかけない」ことも含め、ご家庭での声かけや地域で遊んでいる子供たちへの声かけも引き続きよろしくお願いいたします。

☆6・7月の出来事から☆

6/9(火)～11日(木) 体力テスト

雨の影響で運動場が使えない日もあり、多少計画が変更になりましたが、無事に全学年終了することができました。テスト結果を分析し、体育の授業や体育委員会の活動などを通して体力向上に向けてみんなで頑張っていきます。

6/12(金) 引き渡し訓練

大雨を想定した引き渡し訓練を実施しました。ほとんどの子供たちを保護者に引き渡すことができ、とてもいい訓練ができたと思います。この訓練は、学校職員と保護者の訓練です。いざという時のために、連絡方法を含め、よりよい方法を今後も模索していきます。

6/16(火) 第1回読み聞かせ

第1回は保護者や地域の方々（合計6人参加）の協力を得て実施しました。子供たちは、学校の先生たち以外の方の読み聞かせに興味津々で、毎回楽しみにしています。今後も、引き続きよろしくお願い致します。

6/22(月) プール開始

子供たちが楽しみにしていたプールが使えるようになり、安全面や熱中症などに十分気をつけながら楽しく水泳の授業を行っています。今週でプール開放は終了しますが、水慣れや泳力アップにつながりました。

7/2(木) 5年 田植え

6月初旬に米作り（種まき）を始め、大きく育った苗を使ってJA青壮年部さんのご指導のもと田植えをしました。子供たちは泥だらけになりながら楽しく活動していました。ご協力いただいた保護者の皆様ありがとうございました。

7/10(金) 授業参観・学級懇談、第2回学校運営協議会

お忙しい中、多くの保護者の皆様においでいただき、ありがとうございました。学校運営協議会の方々も授業を参観され、子供たちの立派な授業態度や学年に応じて工夫された授業に感心されていました。

安心・安全な学校づくりのために「河江っ子のくらし」の徹底を！！

「河江っ子のくらし」などを通して、学校のルールや規則についてお願いをしていますが、ルールや規則は何のためにあるのでしょうか？

「学校の先生が子供たちをルールで縛り付けるため」という誤解があるようにも感じますが、学校は集団生活をするところなのでルールが必要です。（河江小には、421人の子供たちが在籍しています。）

学校のルールは、「**自分勝手な行動を慎み、みんなが気持ちよく、安心・安全に、楽しく、恵い思いをせずに生活するため**」にあると考えます。子供たちが、中学校、高校・・・そして社会人となり、社会のルールの中で生きていくことになります。そう考えると、ルールを守ることを教えることは私たち大人の大切な役目ですね。

子供たちは私たち大人の言動をよく見ているので、私たちが、一番のお手本となって態度で示し、自信を持って間違いを正す声かけや指導ができたと思います。

夏休み中は、「夏休みのくらし」を守りながら、安心・安全な楽しい夏休みを過ごしてください。